

事業番号	03 03 03	事業改善シート（令和8年度実施事業分）	■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検
事業名	政策評価・公共事業評価費	部局 実施期間	総務部 H10 ~ 課・室 E-mail コンプライアンス・行政経営課 seisaku-hyoka @ pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

【政策評価】

社会課題が多様化・複雑化する中で、単なる事後評価ではなく、政策の現在地から目的地への「ナビゲーション」の役割を果たし、機動的かつ柔軟な政策の見直しに資する政策評価となるようにしていく必要がある。

【公共事業評価】

限りある財源を優先度の高い事業に重点的に配分することで、最大かつ速やかに事業効果が発現できるよう、社会情勢などに適応した客観的かつ理論的な評価を行い、公共事業の一層の効率化を図っていく必要がある。

2 事業目的

【政策評価】

必要性、有効性、効率性、公平性及び優先性の観点から客観的な評価を行い、政策の企画立案作業における重要な情報として政策評価結果を活用する。

【公共事業評価】

事業着手前から完了後までの各段階において評価を行い、その結果等を公表することにより、公共事業の効率化、重点化を図るとともに、その実施過程の透明性を向上させる。

3 事業目的を達成するための取組

①政策評価の実施

- ・しあわせ信州創造プラン3.0（長野県総合5か年計画、計画期間：2023～2027年度（R5～R9年度））の進捗状況を把握し、成果と課題を分析するため、令和7年度までの取組実績や総合計画審議会の意見を踏まえ政策評価報告書を作成
- ・県民への説明責任を果たすとともに、点検結果を事業改善等へつなげるため、内部管理経費等を除く県の事業について事業改善シートを用いた事業点検を実施

②公共事業評価の実施

- ・令和9年度に新たに事業着手しようとする箇所について、事業実施の「妥当性」と着手の「優先度」の視点で評価し、事業採択の判断に活用
- ・継続中、完了後の箇所について評価を行い、必要に応じて事業の見直しを行うとともに、同種事業の実施のあり方に反映
- ・評価の客観性、公平性を確保するため、長野県公共事業評価監視委員会から意見を聴取し、評価に反映

4 成果指標

(推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし –：数値なし)

No.	指標名	単位	R5年度		R6年度		R7年度		R8年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込	推移				
①②	指標なし	–	–	–	–	–	–		△		

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況						目標 年/年度 数値
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R8年度	予算案	2月上旬公表予定		0	0	2.0	
	要求	1,057		1,057	1,057		
R7年度	0	1,053	0	1,053	1,053		2.0
R6年度	0	1,107	0	1,107	1,107		2.0

事業番号	03 03 03	細事業一覧（令和8年度実施事業分）	■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検
事業名	政策評価・公共事業評価費	部局	総務部 課・室 コンプライアンス・行政経営課

細事業No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
1	政策評価・公共事業評価費	1,107 千円	1,053 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 1,057 千円
No.		細事業を構成する主な取組		
1 長野県総合5か年計画の政策評価		実施方法 直接		
		しあわせ信州創造プラン3.0の政策評価報告書を作成するとともに、全部局・全事業の事業改善シート（令和7年度実施分）を点検し、令和8年9月に公表予定 政策評価報告書取りまとめ1回、事業点検実施214事業		
2 公共事業評価		直接 長野県公共事業評価監視委員会を運営・開催し、県の評価案について審議を行い、県に対して意見の具申を行う。令和8年11月に意見具申予定 委員会開催：4回		